

令和5年度 第2回学校関係者評価委員会
兼 信頼される学校づくりのための委員会

◎日 時 令和5年11月8日(水) 15:30～16:20

◎会 場 総合学館 C24 教室

◎参加者 評価委員・校長・教頭・事務長・4部主任・学年主任・学校評価係

◎会 順

15:30～開会のことば・校長より

15:35～令和5年度中間評価と反省

(教務部) (生徒指導部) (進路指導部) (保健部) (各学年主任)

15:55～令和5年度 評価委員最終評価について

16:00～質疑・応答, 意見交換

16:20～閉会のことば

◎委員からの感想等(まとめ)

(感想) 女子生徒の服装について、最近は同窓会や地域から苦言を聞かなくなった。各学年が基本的な生活習慣の定着を目標に掲げ、教員が適宜指導しているからだと思う。

(感想) 各学年の中間反省に学習意欲が高まったとあり嬉しく思う。基本的な課題提出から検定の指導まで今後も熱心な指導をしてほしいと思う。

(感想) 枕崎高校は専門学校への進学が多いと聞くが、専門学校に進学した生徒は、その分野の職に就き、続いているのか懸念している。また進路指導部の中間反省に生徒自身の意志ではなく、親が薦める企業を受験したとある。続けられるのかが心配である。

(質問) スタディーサポリを導入したとあるが、スタディーサプリとはどのようなものか。

(回答) まず到達度テストを行い、生徒がどこでつまづいているのかを把握する。そして、生徒一人ひとりにあった段階の課題から取り組むことができる。また教員が生徒一人ひとりの課題の取り組み状況を見ることができる。本校では、不登校の生徒が自宅で学習できるよう、活用しているところもある。

(質問) コロナも第5類に移り、少しずつ元の学校生活へと戻る中、何か変化はあったか。

(回答) 3年生から修学旅行も県外に行くことが出来た。コロナ禍で親子関係にも変化が密になり、進路を決める際にも少なからず影響があったように思う。

(質問) 今年度、不登校の生徒がいるようだが、どのような関わり方をしているのか。

(回答) 不登校になった原因は、本人から聞き取りをして把握しているものもあるが、一概にそれだけとは言えない。中学校からの流れもある。担任を中心に学年全体で対応している。

貴重なご意見を賜り、まことにありがとうございました。

皆様のご意見を参考に、今年度の学校運営および校務運営に生かしてまいります。